

B R 防 - 504 - 06
平成 16 年 7 月 23 日制定
平成 17 年 7 月 5 日改訂
平成 23 年 4 月 1 日改訂
平成 23 年 11 月 7 日改訂
平成 24 年 4 月 1 日改訂
平成 29 年 6 月 16 日改訂

シックハウス対策に関する 居室等の性能評価申請要領

目 次

■ 1. 申請の対象	1
■ 2. 申請から評価までの流れ申請の方法	1
■ 3. 評価に要する費用	3
■ 4. 評価の取り下げ	3
■ 5. 評価の公表	3
■ 6. お問い合わせ	3
■ 7. 性能評価用提出図書作成について	4
■ 8. 別表(性能評価用提出図書目次)	6
◆ 性能評価申請書	様式 1
◆ 構造方法の概要－1(一般)	様式 2
◆ 構造方法の概要－2(申請技術の概要説明)	様式 3
◆ 構造方法の概要－3(適用範囲)	様式 4
◆ 指摘事項回答書	様式 5
◆ 業務期日延期依頼書	様式 6
◆ 取り下げ届	様式 7

改訂履歴

- 2004/7/23
- ・初版制定
- 2005/7/5
- ・改訂第二版
- 2011/4/1
- ・一般財団化に伴う変更
- 2012/4/1
- ・性能評価申請図書の必要部数の変更
- 2017/6/16
- ・対象条文の変更に伴う変更

シックハウス対策に関する 居室等の性能評価申請要領

当財団が行う換気設備の性能評価は、建築基準法令に基づく換気設備の性能、構造等の妥当性について、技術評価を行うものです。

この技術評価を行うため、当財団の評価員から構成される「温熱・空気環境性能審査委員会」(以下「審査委員会」という。)を設置しています。

なお、性能評価申請にあたっては、本申請要領をご検討の上、該当項目等に関する資料をご提出下さい。

1. 申請の対象

■本申請の対象は、以下の法令に基づく換気設備や居室等に係わる性能評価を行うものです。法令に基づき4種の性能評価区分を設定しています。詳細は、性能評価区分リストをご参照ください。

○性能評価区分1;建築基準法施行令第20条の7第1項第二号及び令第20条の8第2項の認定に係る性能評価

～機械換気設備の風量を外界条件等により自動的に制御するもの、機械換気設備に自然換気設備を併用したもの、又は自然換気設備のもの～

○性能評価区分2;建築基準法施行令第20条の8第1項第一号ロ(1)の認定に係る性能評価

～空気を浄化して供給する方式を用いる機械換気設備等～

○性能評価区分3;建築基準法施行令第20条の8第1項第一号ハの認定に係る性能評価

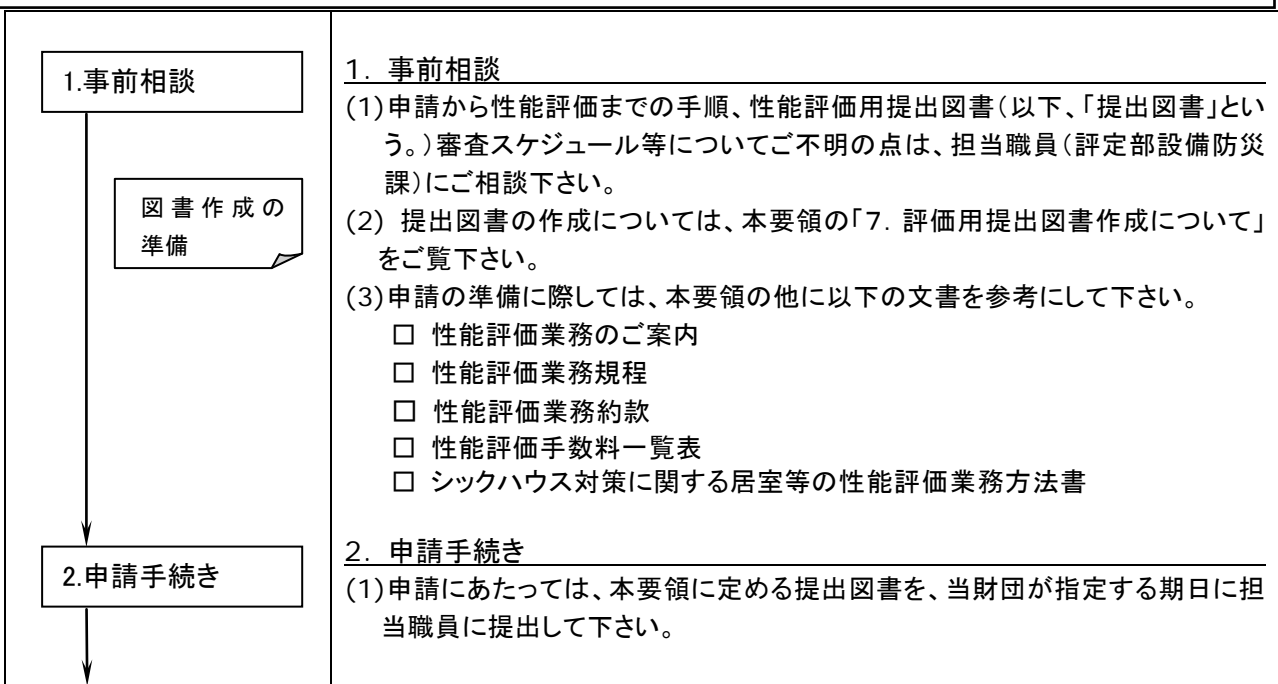
～中央管理方式の空気調和設備を用いるもの～

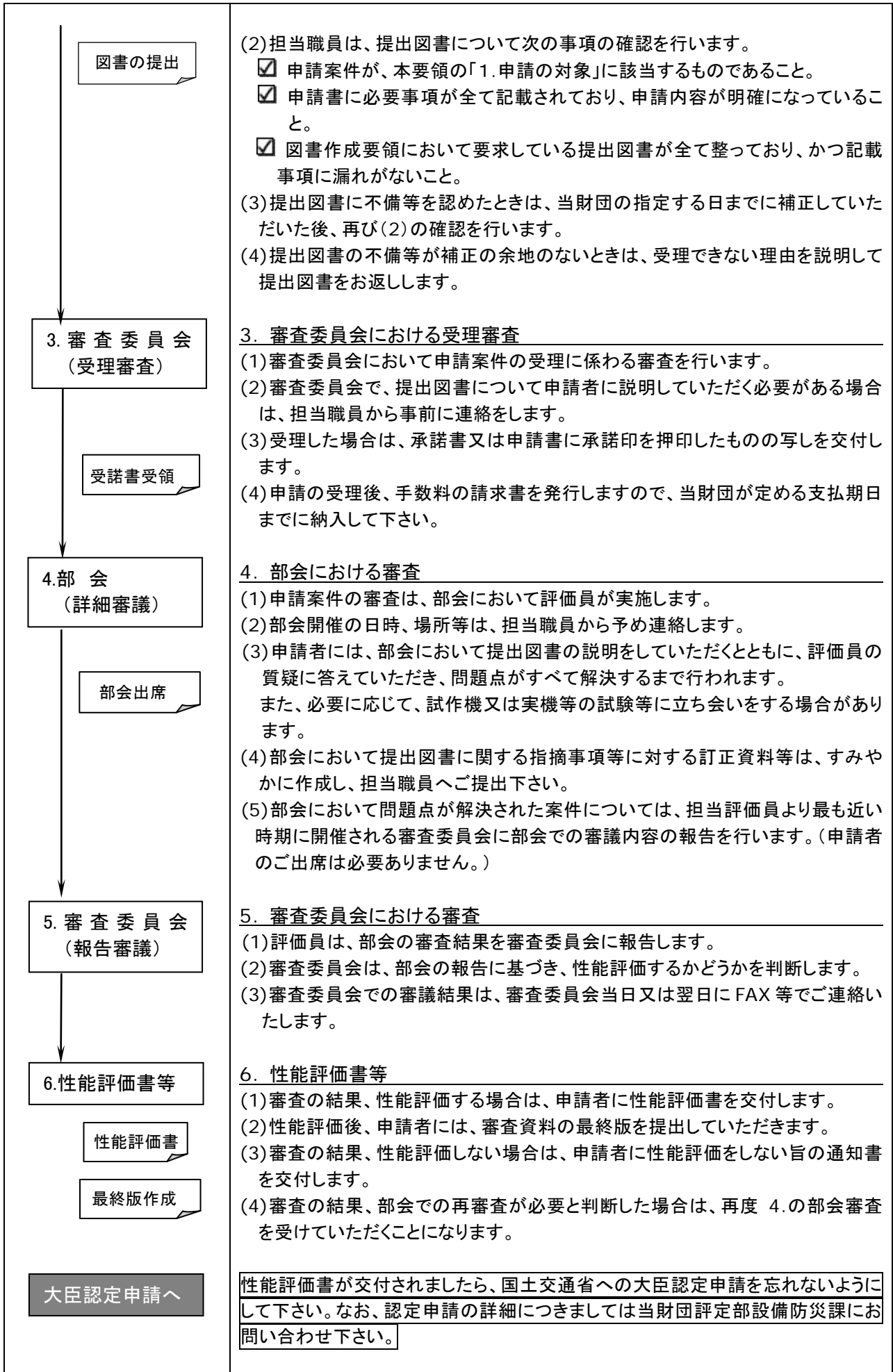
○性能評価区分4;建築基準法施行令第20条の9の認定に係る性能評価

～居室等に使用する建築材料(ホルムアルデヒドを吸着・分解等を行う建築材料を含む。)及び機械換気設備等又は空気浄化機械換気設備の組合せによるもの～

■申請から評価までの流れは以下の通りです。

2. 申請から性能評価までの流れ





■ 3. 性能評価に要する費用

■本性能評価にあたっては、別に定める【性能評価手数料一覧表】に掲げる額が必要となります。
ご請求は、申請の受理後、請求書を送付いたしますので、所定の金融機関に早めにお振込み下さい。入金を確認されない場合は、性能評価書の発行ができませんのでご注意下さい。

■ 4. 性能評価の取り下げ

■申請者側のご都合等により性能評価書等を交付前に性能評価等の申請を取り下げる場合には、その旨及び理由を記載した取り下げ届をご提出下さい。

■ 5. 性能評価の公表

■性能評価されたものについては、性能評価を受けた者の氏名又は名称及び住所又は主たる事務所の所在地、性能評価番号、性能評価年月日、性能評価を受けた種類及び概要等を申請者のご了解を得たものについて当財団の機関誌等で公表します。

■ 6. お問い合わせ

■本要領、審査委員会開催日等に関する問い合わせについては、

一般財団日本建築センター 評価部 設備防災課

〒101-8986 東京都千代田区神田錦町 1-9 東京天理ビル 3F

tel 03-5283-0466 fax 03-5281-2823

インターネットホームページアドレス <http://www.bcj.or.jp/>

■ 7. 性能評価用提出図書作成について

7-1. 申請に必要なもの

■ 以下の提出図書を担当職員（評定部設備防災課）にご提出下さい。

提出図書の種類	様式等	期限	部数
性能評価申請書	様式 1	委員会開催の 1 週間前	1 部
性能評価用提出図書(委員会用)	別表を参考		1 部

□ 提出図書について、担当職員が次の事項の確認を行います。

- 申請する案件が【 1. 申請の対象】に該当するものであること。
- 申請書に必要な事項が全て記載されており、申請内容が明確になっていること。
- 提出図書作成内容で要求している提出図書が全て整っており、記載洩れ等がないこと。

■ 以上の確認後、以下の提出図書をご提出下さい。

提出図書の種類	様式等	期限	部数
性能評価用提出図書(部会用)	別表を参考	委員会開催の前日	4部

□ 性能評価用提出図書作成(部会用、委員会用共通)について

- 提出書類のサイズは A4 版縦使いとし、ファイル等で綴じて下さい。ファイルの表紙には、申請する名称、申請者(会社名等)を記載して下さい。なお、A3 版等の図面では、A4 に折り込み下さい。
- 本図書で使用する言語は日本語とし下さい。
- 文字等はなるべくワープロ等を用いて明瞭なものとして下さい。
- 提出図書には通しページ又は項目毎にページを記載下さい。また、必要に応じて、項目毎にインデックス等を用いて下さい。

7-2. 部会開催後に必要なもの(部会訂正資料)

■ 部会において提出図書に関する指摘事項等に対する訂正資料等(部会訂正資料)は、様式 2 を作成し、当該様式を表紙とし、後ろに、該当する変更・訂正する資料のみを添付して下さい。(ファイル綴じ又はホッチキス止め)

■ 部数、提出期限等は担当職員にご確認下さい。

■ 部会では、これら部会訂正資料等に基づき、問題点がすべて解決するまで行われます。

7-3. 審査委員会(報告審議)終了後に必要なもの(最終版等)

■ 「1. 構造方法の概要」の電子データ

性能評価書用提出図書(部会用)等で提出した提出図書のうち、「1. 構造方法の概要(様式 2~4)」の電子データをメール送信お願いいたします。メール送信環境が整っていない場合、フロッピーディスクによるご提出としていただいてもかまいません。

■ 性能評価書添付用図面等

性能評価書用提出図書(部会用)等で提出した提出図書のうち、「5. 標準設計図」を A4 版片面コピー、クリップ止めにて1部ご提出下さい(コピー原紙として使用しますので、綺麗にコピーしたものでお願いいたします。)。なお、提出図書として A3 版を A4 折り込みでご提出いただいたものに関しては、A4 縮小コピーしたものとして下さい。

■ 最終版

最終版とは、性能評価用提出図書(部会用)等で提出した提出図書に関して、必要な差し替え等を行った図書全般のものを言います。

- 変更、修正した資料は差し換え等を行い、最終版に綴じ込んで下さい。
- その他、委員会及び部会で指摘事項回答書を末尾に付けて下さい。

■装丁

- 1冊にしてまとめて下さい。どうしても厚くなる場合は、両面コピーを利用して下さい。
- A4版で、差し換えのきかない製本として下さい。(ねじ留製本は可、容易に差し換えのできる市販のファイルは不可)見開き製本の出来ない大きい図面(青焼きは避ける)等は折り込んで下さい。
- 表紙、背表紙の文字のレイアウトは、右図に示したとおりです。
- 文字の大きさ等は特に規定はありません。

■提出

- 上記要領で、3部作成し、事務局に提出してください。
- 1部は当財団用とし、残りの2部は財団印を押印のうえ返却いたします。最終版の提出と引き換えに、性能評価書を交付いたします。(返却する2部の内訳は、申請者用と大臣認定申請用です。)

背表紙に記載するもの(レイアウト)	表紙に記載するもの(レイアウト)
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 50%; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">評価番号</p> <p style="text-align: center;">申請の名称</p> <p style="text-align: center;">申請者名</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 80%; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">温熱・空気環境 評価番号 性能審査委員会</p> <p style="text-align: center;">申請の名称</p> <p style="text-align: center;">評価年月日</p> <p style="text-align: center;">申請者名</p> </div>

■ 8. 別表(性能評価用提出図書目次)

以下のとおり目次を作成し、申請図書を作成して下さい。

なお、下表「内容」の欄には、一般的なものとして説明しております。

性能評価の区分に応じ、目次毎に添付すべき書類内容などが異なりますので、詳しくは本申請要領付属資料及び「シックハウス対策に関する居室等の性能評価業務方法書」を参照下さい。

項 目	内 容
1	性能評価申請書(写し) 【様式-1】により作成した申請書の写し(コピー)を添付。
2	構造方法の概要 【様式-2】、【様式-3】、【様式-4】により作成し、本申請に係わる換気設備や居室等の全体構造、機能、特徴、仕様(能力)、性能を発揮できる条件等を簡潔に説明して下さい。
3	構造・機能説明書 構造方法(各装置等)の構造、機能上の特徴、原理などをイラスト等を併用して分かりやすく説明して下さい。 なお、【様式-3】の内容が充実しており、「構造・機能説明書」として代用できると判断される場合は、【様式-3】の題名を「構造・機能説明書」としたものとしまかまいません。
4	設計基準 本申請にかかわる構造方法の設計方法を詳細に記述して下さい。 基本的には【様式-3】、【様式-4】の題名を「設計基準」としたものとして下さい。
5	標準設計図 構造方法(各装置等)の、鳥瞰図、平面図、断面図、詳細図等を記載して下さい。 又、見た目ではどのようなものか判断が出来るようにして下さい。 なお、各装置を設置した場合の標準的な取り付け図を数種類記載して下さい。
6	標準設計諸元表 構造方法(各装置等)の組み合わせ表(対応表)を作成して下さい。 また、各装置の部材(パーツ)の材料仕様、装置の仕様を表等を用いて記載して下さい。
7	試験結果報告書 付属資料を参照いただき、申請すべき性能評価区分を確認いただいた後に、「シックハウス対策に関する居室等の性能評価業務方法書」で要求している試験結果等の技術資料等を作成し、添付して下さい。
8	施工要領書 施工手順や設置条件等を盛り込んで記載して下さい。特に注意して施工しなければならない項目については具体的に記載して下さい。
9	維持管理要領書 使用者が維持管理し易いように、具体的な手順書を作成し添付して下さい。
10	会社概要 下記の内容を記載して下さい。(下記の内容が記載されているパンフレットでも可) i 会社の設立年月日、設立の経緯及び沿革 ii 本社及び工場等の所在地 iii 会社組織図 iv 技術系有資格者数一覧表
11	その他評価に必要な資料 申請された内容について、上記目次以外に添付すべきと考えられるカタログや技術資料等がありましたら添付して下さい。

年 月 日

性能評価申請書

一般財団法人 日本建築センター 御中

申請者
 会社名 ㊟
 代表者名 ㊟
 所在地
 電話番号

建築基準法

下記について、建築基準法施行令 第 条 第 項第 号 の規定による認定に係る性能評価を
 建築基準法施行規則

受けたいので、次のとおり申請します。申請にあたっては、一般財団法人日本建築センター性能評価業務約
 款及び同性能評価業務規程を遵守します。また、この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違あ
 りません。

記

性能 区分 評	1. 温熱・空気環境性能審査委員会		
	区 分	新規・変更(既評価番号:BCJ基評-〇〇-〇〇〇〇〇)	
件 名			
連 絡 先	所属 担当者名 所在地 電話/FAX 番号 e-mail	承諾印 及び 承諾日	※
評価手数料請求先 (会社名のみ記入)		手数料額 (非課税)	※
請求書送付先(連絡先と違 う場合、住所も記入のこと)			
性能評価完了後の案件 情報の開示許諾	<input type="checkbox"/> 諾 <input type="checkbox"/> 否		

2. 備考

(注意)

- ① 申請者が法人である場合には、代表者の役職及び氏名も併せて記載してください。
- ② 氏名(法人の場合にあつては、代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略できます。
- ③ 不要な文字は、抹消してください。
- ④ ※ある欄は記入しないで下さい。

構造方法の概要-1(一般)

1. 件名	原則として申請書に記載する「件名」と同一内容としてください。 【例】〇〇〇〇方式 〇〇〇〇型		
2. 適用法令	申請書に記載する法令と同一でなければなりません。 【例】建築基準法施行令第20条の7第1項第二号及び令第20条の8第2項の規定		
3. 評価性能	評価する性能値を記述します。 【例1】・換気回数が毎時0.3回以上0.5回未満の機械換気設備に相当する性能 【例2】・居室のホルムアルデヒド濃度を0.1mg/m ³ 以下に保持する性能(令第20条の7の例です)		
3. 要素技術	要素技術の種別	有無	概要
	機械換気設備(無制御)	有・無	評価する性能を実現する為に用いる技術の有無とその概要を記述してください。 「有無」の欄はどちらかを○で囲んでください。
	機械換気設備(制御)	有・無	
	自然換気設備(無制御)	有・無	
	自然換気設備(制御)	有・無	
	空気清浄設備	有・無	
	吸着分解建材	有・無	
	極低発散建材	有・無	
	中央管理方式	有・無	
	その他	有・無	
4. 設計	●●●●株式会社		
5. 維持管理頻度等	保守点検頻度: 回/		
6. 構造方法の概要	<p>説明]</p> <p>●申請する構造方法について、何を用いてどのような性能を確保しようとするものであるかについて、簡潔に記述してください。</p> <p>さらに、次ページの「構造方法の概要-2(申請技術の概要説明)」において、居室における機械換気設備等や空気浄化機械換気設備の設置位置関係、換気経路等について、イラスト等を用いて説明いただく様子を準備しておりますので、ここは文章のみで結構です。</p> <p>【例】・風量自動制御機能を有する機械換気設備により、換気回数が毎時0.3回以上0.5回未満の機械換気設備に相当する性能を有するもの。</p>		
7. 参考事項	<p>説明]</p> <p>●ここには、今回性能評価申請する構造と類似と思われる案件の、国土交通大臣の認定番号、認定年月日、認定件名を記述してください。</p> <p>●該当するものがない場合は、「なし」と記述して下さい。</p>		

構造方法の概要－2(申請技術の概要説明)

説明]

居室における機械換気設備等や空気浄化機械換気設備の設置位置関係、換気経路等について、自由に説明いただく様式です(イラスト、図表を用いてもかまいません。)

1ページに収まらない場合は、複数枚としていただいて結構です。

なお、内容としては目次「設計基準」、「構造・機能説明書」と重複してしまうとは思いますが、「構造方法の概要」として必要な部分です。

- 部会での担当認定員からの指摘事項等に対する変更・訂正する資料(部会訂正資料)は、当該様式を参考に作成し、当該様式を表紙とし、後ろに、該当する変更・修正する資料を添付して下さい。
- 部数、提出期限等は担当者にご確認下さい。

指摘事項回答書

委員会・部会 第 回	日時	平成 年 月 日	場所		評価員	
件 名				出席者	担当職員	
					申請者	
提出資料						
指摘及び検討事項(質問等も含む)			回答及び処置			備考

平成 年 月 日

業務期日延期依頼書

一般財団法人 日本建築センター 御中

申請者

会社名

印

代表者名

印

所在地

電話番号

1. 申請年月日 年 月 日

2. 審査委員会名

3. 当該申請に係る構造方法又は建築材料の名称

4. 延期する業務期日

業務期日 平成 年 月 日 を 平成 年 月 日に延期を希望

上記による申請については、下記の理由により業務期日の延期を依頼します。
(理由)

(注意)

- ①申請者が法人である場合には、代表者の役職名及び氏名も併せて記載して下さい。
- ②氏名(法人の場合にあっては、代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略できます。
- ③不要な文字は、抹消して下さい

平成 年 月 日

取り下げ届

一般財団法人 日本建築センター 御中

申請者

会社名

印

代表者名

印

所在地

電話番号

1. 申請年月日 年 月 日

2. 審査委員会名

3. 当該申請に係る構造方法又は建築材料の名称

上記による申請については、下記の理由により申請を取り下げたく届け出ます。

(理由)

(注意)

- ①申請者が法人である場合には、代表者の役職名及び氏名も併せて記載して下さい。
- ②氏名(法人の場合にあっては、代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略できます。
- ③不要な文字は、抹消して下さい。